



現在	2,047
令和5年7月1日現在	2,047
世帯数	4,788
総人口	2,363
男	2,425
女	2,425

### 各町会の行事

#### 01 川西町会

農休み↓マレットゴルフ大会のみ実施(防災訓練・焼肉交流会は中止) (7月2日)  
ふれあい健康教室、敬老太極、以後の行事は未定。



川西マレットゴルフ大会

#### 02 川東町会

- 町会ふれあい健康教室 (7月2日)
- 盆行事納涼祭 (8月14日)
- お舟作り (8月初旬)
- お舟流し (8月16日)
- 秋葉神社例大祭 (9月)



寺家球技大会 (6月4日)

#### 03 寺家町会

- 敬老祝賀会、お十夜 (11月)
- 防災訓練 (11月)
- そば打ち講習会・試食会 (11月)
- 正月花のアレンジメント教室 (12月)
- 新年挨拶会 (1月2日)
- 三九郎 (1月)
- 球技大会(ソフトバレー、卓球) (2月)

- ふれあい祭 (8月13日)
- 防災訓練 (9月)
- 敬老祝賀会 (9月)
- 餅つき大会 (12月)
- 新年祝賀式 (1月1日)

#### 04 南荒井町会

- 常会対抗マレットゴルフ中止
- こども夏祭り (8月5日)
- 三九郎 (1月)
- 文化祭・敬老会等 (未定)

#### 05 町神町会

- ウォーキング大会 (6月25日)
- 自主防災訓練 (7月9日)
- 夏祭り (8月14日)
- 山の神お祭り (9月18日)
- お十夜 (11月19日)
- 延命地藏尊祭 (3月3日)

#### 06 下神町会

- 緑化推進事業、花壇作り (6月)
- マレットゴルフ大会 (雨天中止)
- 健康づくりウォーキング (6月18日)
- 自主防災訓練 (7月23日)
- 納涼祭 (8月14日)
- 敬老祝賀会 (11月)
- 緑化推進事業、花壇作り (11月)
- 三九郎 (1月)

#### 07 梶海渡町会

- 花壇春花苗定植 (6月4日)
- 自主防災 (7月9日)
- 花壇秋花定植 (11月5日)
- 敬老祝い品配布 (11月)
- 新年祝賀式 (1月1日)
- 三九郎 (1月8日)

### 高井鴻山と葛飾北斎 百七十五年前の作品

6月2日(金) あいにくの雨模様の中、32名の参加で初夏の小布施町を訪ねる「史跡めぐり」が行われた。

最初に「高井鴻山記念館」へ行き堀込館長に説明を受けた。

鴻山は豪農商の家に生まれた。京都や江戸で儒学や芸術を修め、父親が亡くなり家を受け継いだ。パトロンとして北斎を招いた他にも儒学者として松代藩の佐久間象山らと交流を持ち「国利民福」を信条に私塾を開いて教育活動などで街の発展に貢献した。この記念館は江戸時代後期に建てられ書斎や文庫蔵、穀蔵を展示室として公開、書家や絵師でもあった鴻山の残した作品や北斎との関係資料等が展示されている。「人は一生勉強だよ」とか、また、庭には多くの植物や山野草が植えられ、「雨降りも風情があつていいね」と皆さん口にしていた。

近くのレストランなどで昼食をとり、次の目的地岩松院へ向かった。岩松院は曹洞宗の寺で、葛飾北斎や俳人小林

一茶、戦国武将・福島正則ゆかりの古寺である。21畳ある本堂の天井を見上げると、一面に翼を広げた鳳凰がこちらを見下ろしている。葛飾北斎最晩年の大作「八方睨み大鳳凰図」で、完成は嘉永元年(1848)、89歳の時の作品でどこから見ても睨んで迫ってくる画法で、鴻山からの資金にて良い絵の具を使ったので、修復されずに今に至っている。「見る方向で色が違って見えてすこいよね」、「隠し絵になってるのもすこい」、「百七十五年も前の作品とは思えない」などと感想が聞かれた。



台風の影響もあり、早めに帰途に就いた。

### みんなでもボッチャ

神林子ども会育成会のお楽しみ企画「わくわく子ども広場」が神林体育館を中心に開催され、小学生以下の子どもたちが多数参加しました。



ボッチャとはパラリンピックの正式競技として行われており、子どもからお年寄りまで楽しめるスポーツとして注目されています。投げたり転がしたり他のボールに当たたりして点数を競い合います。多くの子どもたちにとって初めて挑む競技で、熱心にボッチャの実演説明を聞き、「ターゲットボッチャ」と「レクレーションボッチャ（神林ボッチャ）」の2種に分かれ、体育館と公民館で行いました。

皆さん最初はコツが掴めませんでした。が、段々と上達し、チームの活躍を喜んだり、相手チームの活躍に驚いたり歓声が上がっていました。

6年生の村山詩乃さん、大久保紗月さんは「みんなでもボッチャを楽しくやれて良かったと思います」と小さいお友達の手助けをしながら1年生から6年生まで学年を超えて交流できました。



### キーワードはなに?

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で5名に500円分の図書カードをプレゼント！締切は8月31日(木)、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております！

【前回の答え】 なんすいじ ○○○○○  
【今回のキーワード】 ○○○○○

### グラウンドゴルフクラブ 高齢者の遊び場に

活動は毎月第2・第4木曜日の9時半から11時頃まで神林運動広場で行っている。最初は145人もいたが今は20人余り。

高齢者が多く「点数を○けるのは嫌だ」という声でつけていない。会費は随時百円程度集めている。この4月11日コロナ明けという事で簡単な茶話会を会費千円で行った。

会長の山崎今朝秀さんは「今は競争意識が無く健康維持のためにしている方が殆どで新しい方の入会を勧めなくてはと思っているが中々集まらない状況です」と話された。



数年前の集合写真

### 初めてのウォーキング大会



6月25日(日)に町神町会でウォーキング大会がスカイパークで開催されました。

競歩日本記録保持者で川東町会の原義美さんから歩き方・熱中症の症状など注意の説明を受け、参加者は18名で5kmを2時間位のウォーキングを楽しみました。

60代男性は「普段は運動不足になるので、前からウォーキングに関心があったので参加してみました」と、汗を拭いている姿が印象的でした。

5kmウォーキングすることで、200キロカロリー以上を消費し、20分以上のウォーキングは筋力アップや脂肪の燃焼にもなる為、ダイエット効果も期待できます。

### 鎖川

7月1日「童謡の日」先ごろ童謡作曲家 家海沼實の孫で日本童謡学会理事長の実氏が「童謡はどこに」との講演をあげた。森公民館講堂で開いた。

私は童謡普及を目指して25年経つが、童謡の歴史の考えを今にして初めて知った目からうろこの数々だった。

童謡唱歌が盛んに歌われていた昭和30年(1955)童謡が情操を育むという本来の目的を忘れ「こんな初歩的な和音の歌ばかりやっていたら西洋に取り残される」それに日教組の左傾化に伴い「ろばの会」の童謡排斥運動や、子供の志向が「アニメソング」「アイドル歌謡」と童謡歌曲の営利化で「新しい子供の歌」が苦戦。童謡の理念が喪失の恐れありと昭和59年(1984)に「童謡の日」が制定された。

海沼氏一番好きな「十五夜お月さん」は各節短い旋律で三番まで同じメロディが繰り返されているが伴奏は異なり、特に三番は劇的な和音で盛り上げています。

童謡は「考えさせるものではなく感じさせるもの」と結ばれ、ためらわず高らかに歌い続けたいものだ。